

目次

『モンゴル研究』第2号 1976年

《第2号によせて》	1
《論文》	
前期牧民運動の帰結	村井宗行 2
ボヤンネメフ — 嵐のなかの帆船 —	赤石洋通 41
言語に於ける二つの型	芦本 滋 68
《研究ノート》	
モンゴル思想史へのアプローチ	芝山 豊 89
チンギス汗帝国成立過程研究の視点	木道直也 100
東アジア世界の冊封体制	佐野公則 104
社会主義リアリズムへの視座設定の試み	上野敏宏 106
ユーモレスク	千歳正信 118

《翻訳》

ソリを変えたもの	ダムテインスルン	(訳) 中西和隆	125
二人の息子	ダムテインスルン	(訳) 千歳正信	135
太陽の鶴	エルデネ	(訳) 上野敏宏	140
モンゴル語の音声上の一現象	ガルサン	(訳) 谷博之	146
院による搾取の形態	ナツアクトルジ	(訳) 内藤恭介	186

《動向・合宿報告・新人の欄》

《資料》

『モンゴル文学概史』関連年表	(訳) 赤石洋通	167
----------------	----------	-----